タイトル

甘い言葉に気をつけて

登場人物 沢田レイ (大学2年生 20歳)

あくやく はじめ

阿久役 一 (モデル事務所のスカウトマン)

ナレーション

これは、大学2年生の沢田レイさんに起こった出来事です。 レイさんは、友達と旅行をするときに着るワンピースを買いに町に出かけていました。

レイ あ、この服、かわいい……。

阿久役 こんにちは~。 君、モデルの仕事に興味ない?

レイ わたし?

阿久役 ウン。君、かわいいね。今まで、声かけられたことない?

レイ そんなことないです。

阿久役 実は、わたしはモデル事務所の者で、新人モデルを探してるんだ。今、時間ある? 事務所、すぐそこなんだ。

レイえっ?そんな急に言われても、困ります。

阿久役 ちょっとだけだから。ね、ちょっとだけ。

レイ どうしようかな。少しだけなら……。

ナレーション

レイさんは、断り切れずに営業マンの阿久役さんについて、事務所に行きました。

レイ (独り言のように辺りを見回して) あ、モデルの「るんるん」だ。「るんるん」も、この事務所のモデルなのかなあ。

阿久役 (後から部屋に入ってくる振り)

じゃあ、今から説明するね。モデルの仕事をしてもらうにはうちの事務所に登録してもらいます。それで、仕事の依頼がきたら、レイちゃんに紹介します。

レイはい。

阿久役 登録はもちろん無料です。レイちゃんには、モデルとして必要なレッスンをいくつか受けてもらいます。それからプロフィールを作成するために宣伝用の写真を撮ります。レッスン料が5万円、撮影はプロのカメラマンが撮るので、10万円かかります。

レイ えっ? 無理!無理です!そんなお金ありません!

阿久役 う~ん。もったいないなあ。レイちゃんだったら絶対いけそうなんだけどなあ。じゃあ、10万円だったらどうかなあ……。わたしの力で下げられるのは10万円が精いっぱいなんだよ。

レイ 10万円だって無理です。そんなお金持ってないです。

阿久役 それなら大丈夫。現金じゃなくて、クレジットの分割払いでもいいからね。モデルの仕事 を始めれば、ギャラも入るから、10万円なんてあっという間に取り返せるよ。

レイ (独り言のように前を向いて)

どうしようかなあ。こんなに親切にしてもらうと断りにくいなあ。

(少し考えるふりをしてから阿久役のほうに向いて) わかりました。分割払いでもいいんですね。

阿久役 じゃあ、この契約書にサインしてね。

レイ (契約書にサインをする振りをして)これでいいですか。

阿久役 これで手続きは完了しました。これから一緒に頑張ろうね!それから、突然、モデルデビューして周りの人を驚かせるように、契約したことは家族にも友達にも、まだ、内緒にしておいたほうがいいよ。

ナレーション

レイさんは、帰ってきて自宅の部屋で、阿久役氏の名刺を見ながら考え事をしています。

レイ 悪徳事務所か……。だれが所属してるんだろ。ちょっと検索してみよっと。 (スマホを見る振りをしてから叫ぶ)

えっ? え~っ! なに、この書き込み。「悪徳事務所は仕事が全く来ない、10万円も払ったのに。」こっちには「スカウト詐欺??」って書いてある。どうしよう!!

ナレーション

レイさんは、慌てて名刺に書いてある阿久役氏に電話をしました。

レイ もしもし、阿久役さんですか!モデルの登録取り消したいんです。

阿久役 今さらそんなことを言われてもね。もう、写真撮影にプロのカメラマンを頼んじゃっん だ。どうしても、取り消すというなら、写真撮影のキャンセル料3万円は払ってね。

レイ え~!何もしてないのに3万円も払わないといけないの?